

岐阜県職員倫理憲章 西濃県税事務所実行計画

平成18年7月に発覚した不正資金問題に対する深い反省と再発防止への固い決意とともに、岐阜県職員としての基本理念を示すために平成18年12月28日に制定した「岐阜県職員倫理憲章」の内容を実践していくために、下記のとおり西濃県税事務所実行計画を定めます。

令和7年4月1日

1 法令を遵守するとともに、自らを厳しく律します。

- ・法令に照らして判断・行動し、疑惑や不信を招くことのないよう努めます。
- ・不当な圧力や働きかけに左右されることなく、誰にでも公平、公正に対応します。

【取組事項】

- 地方公務員法が定める守秘義務や情報公開制度、個人情報保護制度の趣旨等を理解し、情報の適正な管理、取扱いに努めます。
- 地方税法等関係法令に基づき、「適正課税」「公平な徴収」に努めます。
- 職務上の利害関係者との会食や遊技、金銭・贈答品の譲受等に関しては、「岐阜県職員倫理規程」を遵守します。また、職務上面談が必要な場合においても、オープンスペースにおいて、職員2人以上で対応することを原則とします。
- 過去の不詳事案等を題材に職場研修を実施し、公務、私生活を問わず、「県民の信頼を裏切る行為」に対しては厳しい処分が科されることを認識します。

2 税の重みを深く認識し、無駄のない行政を進めます。

- ・経費の節減を徹底し、最少の経費で最大の効果を挙げるよう努めます。
- ・前例にとらわれず、常に業務を点検しながら見直しを図ります。

【取組事項】

- 事務用品の在庫管理の徹底・再利用の促進による事務用品購入経費の削減、両面コピーや縮小コピーなどの活用によるコピー使用枚数の削減、また、予算化された事業であっても「予算の残し方事例集」等を活用し、徹底的な経費の節減に努めます。
- 時間管理意識の徹底、管理職員による組織マネジメント、職場内での工夫による業務の効率化等により、時間外勤務を縮減します。
- 各種既存システムを活用して事務処理の効率化を図るとともに、事務処理方法の見直しや改善に努めます。

3 県職員としての自覚を高め、質の高い行政サービスを提供します。

- ・専門的な能力・知識と、幅広いものの見方・考え方の修得に努めます。
- ・法的根拠や仕組みを理解し、迅速・丁寧に業務を進めます。

【取組事項】

- 業務に関連した研修会等に積極的に参加して専門的な能力・知識を習得するなど、常に自己研鑽に努めます。
- 納税者の方に対しては、法的根拠等を明確にし、課税内容等を十分説明するなど、説明責任の向上を図ります。また、税務行政に対する意見や要望、苦情等については十分に聴取し、納得のいく説明を行うなど、誠意を持って迅速かつ適切な対応に努めます。
- 納税窓口や税務相談に訪れた方々に対しては、来訪者の立場に立った丁寧かつ親切な対応を徹底し、行政サービスの向上に努めます。

4 常に危機に備える意識を持ち、事故や不祥事を防止します。

- ・マニュアルを整備するなど、日頃からのチェック体制を確立します。
- ・どのような情報にも細心の注意を払い、組織としていち早く対応します。

【取組事項】

- 各種危機管理対応マニュアルを参考にしながら、想定される事案ごとに連絡方法や役割分担を定めるなど、危機管理体制を整備します。
- 県内外の自治体や民間企業等で発生した危機事例について、その原因、対応策等を分析し、危機管理体制の見直しや危機管理意識の向上等に役立てます。
- 個人情報の保護には万全を期する必要があることから、常に情報の取扱いには細心の注意を払い、書類のみならず電磁的記録媒体等についても、岐阜県情報セキュリティ基本方針を遵守し、適正に管理します。

5 問題発生時には、事実をありのままに公表し、迅速かつ誠実に対応します。

- ・正確な情報の把握・公表に努め、責任の所在を明確にした上で問題の拡大を防ぎます。
- ・徹底した原因究明を行い、適切な再発防止策を講じます。

【取組事項】

- 問題発生時には、速やかな情報収集・報告・分析や応急対策の実施に努め、関係機関への情報提供を速やかに行います。また、問題発生の原因を究明するとともに、迅速な是正措置を行い、問題の早期解決と再発防止に努めます。

6 職員が一丸となって、風通しのよい組織風土をつくります。

- ・自分の職責にとらわれず、知恵を出し合い、自由な議論ができる職場をつくります。
- ・不都合な情報こそ速やかに包み隠さず明らかにできる組織をつくります。

【取組事項】

- 係長以上の出席する所内会議を定期的に、係内の打ち合わせなどを随時行い、業務の進捗状況等について情報共有を図るとともに、課題やその解決方法等について自由闊達な議論を行います。
- 良い情報はもとより、不都合な情報こそ上司への報告を速やかに行います。
- 管理職員は職員との面談を定期的実施し、職員の日頃の考えや悩み等の把握に努めるとともに、気軽に議論・意見具申できる雰囲気づくりに努めます。

7 県民のひとりとして、積極的に地域や社会に貢献します。

- ・地域での活動に積極的に参加します。
- ・環境問題などの社会を取り巻く身近な課題に率先して取り組みます。

【取組事項】

- 地域活動等（地元の消防団や自治会等の地域活動、ボランティア活動等）に積極的に参加し、それを通して得た「ひとりの県民としての目線」を日々の業務に活かすよう努めます。
- 時間外勤務の縮減や年次休暇の計画的な取得の促進等により、地域活動等に参加しやすい職場環境づくりに努めます。
- 環境にやさしい物品の購入や買い物時におけるマイバッグの持参など環境問題意識を常に持ち、地域においても環境保全運動に率先垂範で取り組みます。

8 県民との対話を大切にし、県民とともに「確かな明日の見えるふるさと岐阜県づくり」に取り組みます。

- ・県政全般にわたる情報を分かりやすく、積極的に公開します。
- ・積極的に現場に出かけ、県民の意見や考えをお聴きし、政策・施策に活かします。

【取組事項】

- 一人ひとりが広報担当者であることを自覚して県民に接するとともに、ホームページ・パンフレット等各種の広報媒体を活用し、税務広報の一層の充実を図ります。
- 県民の意見や提案は、見落としがちな視点や意識のギャップに気づくための貴重な情報として真摯に耳を傾け、事務事業の見直しや勤務態度の改善等に役立てます。
- 県税業務（課税、徴収及び税務調査等）を通じて県民からいただいた県政各分野に関する意見や苦情等については、確実に関係所属へ伝達します。